

吸引器の使い方

大人は口でも呼吸ができますが、赤ちゃんは鼻呼吸が中心です。
鼻が詰まると苦しくなってしまうので、自宅でもしっかりお鼻を吸ってあげましょう。
当院でお渡ししているものは、市販のものに比べて、鼻の奥の方まで吸えるようになっています。
しっかり手順を見てから行いましょう。

用意するもの



吸引器



ティッシュ



水道水をいれたコップ

始める前に

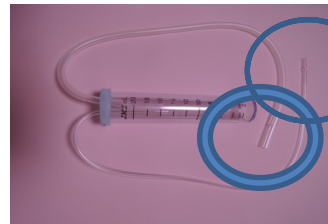


必要物品を準備したら石けんでしっかり手洗いしてください
お子さんに、今から鼻を吸うことを説明しましょう

吸引のしかた



1. バスタオルでお子さんの手がでないようにくるみ、ご家族の方に顔をしっかり押さえてもらいます
2. 吸引器のチューブは先の太い方がご家族側、細い方がお子さん側です

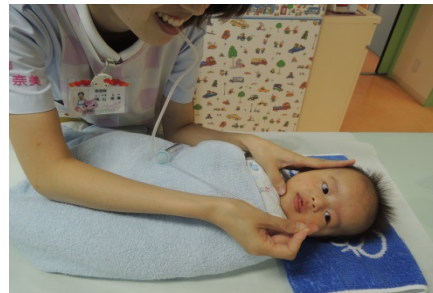
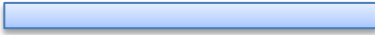


3. 鼻に入れる深さは新生児は2～3cm、乳幼児であれば5cm程度です
ペンで印をつけておくと良いでしょう
4. チューブの太い方を口にくわえ、細い方をコップに入れた水で濡らしてからお子さんの鼻に入れます

3 cm



5 cm



5. チューブは矢印のように、お鼻の通りに沿って、ゆっくり入れましょう
6. 大きく息を吸って吸引しますが、一気に吸おうとすると息が続かないので、小刻みに吸いましょう



7. 鼻の周りについた鼻水を拭き取ります
多少、鼻血が出ることもありますが問題ありません
8. 終了後はお子さんを抱きしめてほめてください
9. 器具を洗剤で洗い、うがい・手洗いをします
※消毒は不要です。乾燥機は使用しないでください

吸引が終わったら、



お部屋の加湿 水分補給（おっぱいやミルクも含みます！） も心がけてください

当院は吸引のみの受診も可能です！一般診察の時間に来て頂き、受付でお申し付けください